

スフェンはてんかんの発作があります。私はてんかんについて、まったく知らなかった / はじめて知った /  
と思いました。

もし私がスフェンのように、てんかんの発作があったなら  
と感じました / 思いました。

もし私のクラスにスフェンのように、てんかんの発作を持つ子がいたら、  
と感じました / 考えました。

【人から違う目で見られた出来事・身のまわりで他の人と違うことでつらい思いをした人の経験】  
①状況の説明：いつ・どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように /  
どのくらい・なぜ / どうして ③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか  
ということがありました。

そのこと / 経験から、(人と違うということを受け入れることは / 人と違うことを個性と考えて / まわりに  
人と違う人がいたとしても / 一人一人は同じでなくてはいけないということはないので)  
だと思いました / ということ学びました。

なぜなら、  
だからです。

スフェンやパーケルの問題は自分だけではどうしようもない / 解決できない問題ですが、私も【自分の力では  
どうしようもない問題に直面した出来事・自力では解決がむずかしかった経験】①状況の説明 ②行動 ③状況 /  
心の変化  
ということがありました。

そのこと / 経験から、  
だと思いました / ということ学びました。

なぜなら、  
だからです。

この物語を読み終えて、スフェンのようなてんかんの発作をもつ / 常に不安がある / ハンディがある 人は、  
と感じました。

もし身近にハンディキャップのある人がいたら、  
だと、あらためて / 強く / 心から / 深く / 具体的に 考え / 思い / 認識し / 理解しました。

この本を読むまで、ハンディキャップのある人について、あまり考えたことがなかった / よく知らなかった /  
身近に感じたことがなかった / 自分と重ねて考えたことがなかった / 重要だと思ったことがなかった けれど、  
これからは  
だと考え / 思いました。